（様式Ⅰ）

推　　薦　　書

|  |  |
| --- | --- |
| 候補者の現職名及び所属 | 氏　　　　　　　　名 |
|  |  |
| 推　　薦　　理　　由 | |
|  | |
| 参　考　事　項（必要があればご記入下さい） | |
|  | |
| 大 分 大 学 長　殿  平成　　年　　月　　日  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　推薦者の職・氏名  　　　　　　　　 　　　　印 | |

（様式Ⅱ）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　その１

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **履　　　歴　　　書** | | | | | | |
| ふりがな  氏　　名 |  | | 男・女 | 現 住 所 | 〒 | (写真) |
| 生年月日  （年齢） | 昭和　　年　　月　　日（　　歳） | | | 連 絡 先  電話番号  E-mail |  |
| 学　　　　　　　　　　　　　歴 | | | | | | |
| 年　　月 | | 事　　　　 　　　　　項 | | | | |
|  | |  | | | | |
| 学 　位 ・ 免 　許 ・ 資 　格 | | | | | | |
| 年　　月 | | 事　　　　 　　　　　項 | | | | |
|  | |  | | | | |
| 職　　　　　　　　　　　　　歴 | | | | | | |
| 年　　月 | | 事　　　　 　　　　　項 | | | | |
|  | |  | | | | |
| 賞　　　　　　　　　　　　　　　　　罰 | | | | | | |
| 年　　月 | | 事　　　　 　　　　　項 | | | | |
|  | |  | | | | |
| 上記のとおり相違ありません。    　　平成　　年　　月　　日  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　印 | | | | | | |

注) １ 年齢は，任用予定年月日で記載してください。

２ 「学歴」欄は，高校卒業以後のすべての学歴について記入してください。

３ 「職歴」欄は，職歴のすべてについて記入し，職名，地位等についても明記してください。

４ 「写真」欄は，大分大学教員の場合は不要です。

（様式Ⅱ）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　その２

　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　　名

|  |  |
| --- | --- |
| 学会及び社会における活動等（所属学会；役職等） | |
| 年　　月 | 事　　　　　　　　　　項 |
|  |  |

（様式Ⅲ－１）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　提出年月日 平成　　年　　月　　日

業 績 目 録　　学位論文,原著,症例報告,総説,著書等,主要学会での発表の別に，

　　　　　　　 　　それぞれまとめ，印刷してください。　　　　　　　　　　氏　　　名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 類　別 | 番号 | 著者名（発表者名）全員の氏名を記載順に記入してください。  学位論文（題目･誌名･巻・初頁～終頁･年・インパクトファクター），原著（題目･誌名･巻・初頁～終頁･年・インパクトファクター・査読の有無），症例報告（題目･誌名･巻・初頁～終頁･年・インパクトファクター・査読の有無），総説（題目･誌名･巻・初頁～終頁･年・インパクトファクター・査読の有無），著書等（分担項目名･書名･初頁～終頁･発行所･年・査読の有無），主要学会での発表（題目･会名･年；シンポジウム･特別講演等の別） |
|  |  |  |

主 要 な 原 著 等 の 内 容 梗 概

　　　　　　　　提出する別刷２０編以内についての内容説明を，２００字以内にて，

　　　　　　　　示してください。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号－ | 誌　名 |  | 発表年 |  |
| 論文題名 |  | | | |
| ＤＯＩコード  又はＵＲＬ |  | | | |
|  | | | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号－ | 誌　名 |  | 発表年 |  |
| 論文題名 |  | | | |
| ＤＯＩコード  又はＵＲＬ |  | | | |
|  | | | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号－ | 誌　名 |  | 発表年 |  |
| 論文題名 |  | | | |
| ＤＯＩコード  又はＵＲＬ |  | | | |
|  | | | | |

科学研究費補助金等の競争的研究助成金の取得状況

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 取得期間 | 助　成　団　体 | 種　　　　別 | 代表･  分担の別 | 取得金額 | 研　　　究　　　題　　　目 |
|  |  |  |  | 千円 |  |

注）１　学長裁量経費等学内の研究資金は除きます。

２「取得金額」には、分担の場合、配分額を明記してください。

（以下記入例）（様式Ⅱ）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　その１

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **履　　　歴　　　書** | | | | | | |
| ふりがな  氏　　名 | だいがく　　たろう  大　　学　　太　　郎 | | 男・女 | 現 住 所 | 〒　　- | (写真) |
| 生年月日  （年齢） | 昭和○○年○○月○○日（○○歳） | | | 連 絡 先  電話番号  E-mail | -　　- |
| 学　　　　　　　　　　　　　歴 | | | | | | |
| 年　　月 | | 事　　　　 　　　　　項 | | | | |
| 昭和●●．●  　　●●．●  平成●●．●  　　●●．●  　　●●．● | | ◎◎県立◎◎高等学校　　　　卒業  ○○大学○○学部○○学科　　入学  同　　上　　　　　　　卒業  ○○大学大学院○○研究科　　入学  同　　上　　　　　　　修了 | | | | |
| 学 　位 ・ 免 　許 ・ 資 　格 | | | | | | |
| 年　　月 | | 事　　　　 　　　　　項 | | | | |
| 平成●●．●  ●●．●  　　●●．●  　　●●．● | | 学士（○○学）（○○大学）　　　　　　注意 **学士を必ず記載してください。**  ○○免許（第○○○○○○号）　　　　　　　**平成３年３月までは○○学士，**  博士（○○学）（○○大学○○第○○○号）　 **それ以降は学士（○○）となり**  **ますので注意願います。** | | | | |
| 職　　　　　　　　　　　　　歴 | | | | | | |
| 年　　月 | | 事　　　　 　　　　　項 | | | | |
| 平成●●．●  　　●●．●  　　●●．● | | ○○大学○○医学部○○学　　助手  ○○研究所　　　　　　　　　研究員  ○○大学○○医学部○○学　　准教授  現在に至る | | | | |
| 賞　　　　　　　　　　　　　　　　　罰 | | | | | | |
| 年　　月 | | 事　　　　 　　　　　項 | | | | |
| 平成●●．● | | 日本○○学会○○賞　受賞 | | | | |
| 上記のとおり相違ありません。    　　平成　　年　　月　　日  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　印 | | | | | | |

注) １ 年齢は，任用予定年月日で記載してください。

２ 「学歴」欄は，高校卒業以後のすべての学歴について記入してください。

３ 「職歴」欄は，職歴のすべてについて記入し，職名，地位等についても明記してください。

４ 「写真」欄は，大分大学教員の場合は不要です。

（様式Ⅱ）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　その２

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　　名　　　大　学　太　郎

|  |  |
| --- | --- |
| 学会及び社会における活動等（所属学会；役職等） | |
| 年　　月 | 事　　　　　　　　　　項 |
| 平成○○年　○月  平成○○年　○月 | 日本△△科学会　　会員  ◎◎◎◎科学会　　評議員 |

（様式Ⅲ－１）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　提出年月日 平成○○年○○月○○日

業 績 目 録　　学位論文,原著,症例報告,総説,著書等,主要学会での発表の別に，

　　　　　　　 　　それぞれまとめ，印刷してください。　　　　　　　　　 氏　　　名　大　学　太　郎

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 類　別 | 番号 | 著者名（発表者名）全員の氏名を記載順に記入してください。  学位論文（題目･誌名･巻・初頁～終頁･年・インパクトファクター），原著（題目･誌名･巻・初頁～終頁･年・インパクトファクター・査読の有無），症例報告（題目･誌名･巻・初頁～終頁･年・インパクトファクター・査読の有無），総説（題目･誌名･巻・初頁～終頁･年・インパクトファクター・査読の有無），著書等（分担項目名･書名･初頁～終頁･発行所･年・査読の有無），主要学会での発表（題目･会名･年；シンポジウム･特別講演等の別） |
| 学位論文  原著  症例報告  総説  著書等  学会発表  その他 | ○    １  ２  ③  ④  ⑤  １  １  ②  １  １  ２  １ | \*大学太郎. ○○○○○における△△△△の形態計測的研究 —××××学的所見との関係—  臨床神経　20:31-39,1982  \*大学太郎．○○○と△△△△との関連．  九州神経精神医学　7：263－266，1992　（査読の有無）  \*Daigaku T., Oita J., Monka S. Stemlin he･････of ････ DNA in he･････ carcinoma.  Am.J.Surg.Pathol. 10：789－794，1994．（IF:○○）（査読の有無）  #Oita J., #Daigaku T., Monka S. Human uuu･･･ imm･･･RNA････factor･･･ cancer cells.  J. Cancer 19：452-458，1995．(# equal contribution)（IF:○○）（査読の有無）  Oita J., Monka S., \*Daigaku T. Abnormal hu･････ imm･･････ to mu･･････Stimu･･･　in ････ with lung cancer.  Cancer 69：2252-2257，1996．（IF:○○）（査読の有無）  \*大学太郎．○○○○からみた薬剤の△△と××法：髄膜炎（○○性・△△性・×××性）．  医学と薬学　22：801－809，2001．（査読の有無）  \*大分二郎，大学太郎，文科省一．○○○○を認めた△△△△硬化症の2例.  神経内科　31：104－108，1993. （査読の有無）  Oita J., Daigaku T. ○○性△△炎．×××科ハンドブック（山田◇◇編），150－250，南江堂，東京，  1992．（査読の有無）  \*大学太郎，大分二郎. Port･････ sh････････.  Pit･･ and Comp･･･ in the Dia･･ Disease （ed. by N.J.Ly････ and M.Ma･･････），  475－484，Georg Thieme Verlag,N Y,1993. （査読の有無）  Daigaku T., Monka S. Mucosal･･････････ against bacterial ･････････ in the nose.  ⅥⅤ World Congress of ･･…gy Head and Neck Surgery,Round Table, （査読の有無）  1989, Madrid, Spain.  大学太郎，山田花子，文科省一 ○○○○○領域レーザーサーミア臨床の△△△△に関する研究．  第×回レーザーサーミアシンポジウム　1995.8.　犬山市.  大学太郎, ○○○○○における△△△△△と×××××の変動について.  第○○回臨床△△学会総会　1998.10．千葉市.  一般演題　上記ほか○○回  大分二郎，大学太郎，文科省一．○○○○を行う△△△△システムの検討.  神経内科　31：104－108，1993.  （全ての業績）  　原　　　著　　　７７編（和文５０編，内ファーストオーサー１７編）  　　　　　　　　　　　　（欧文２７編，インパクトファクター計○○点）  　　　　　　　　　　　　　　　　　　（内ファーストオーサー　８編，  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　インパクトファクター計○○点）  　症例報告　　　　１０編（和文　５編，内ファーストオーサー　２編）  　　　　　　　　　　　　（欧文　５編，インパクトファクター計○○点）  　　　　　　　　　　　　　　　　　　（内ファーストオーサー　１編，  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　インパクトファクター計○○点）  　総　　　説　　　２５編（和文１５編，内ファーストオーサー　７編）  　　　　　　　　　　　　（欧文１０編，インパクトファクター計○○点）  　　　　　　　　　　　　　　　　　　（内ファーストオーサー　８編，  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　インパクトファクター計○○点）  　著　書　等　　　３０編（和文２０編，内ファーストオーサー１５編）  　　　　　　　　　　　　（欧文１０編，内ファーストオーサー　５編）  　そ　の　他　　　　２編（和文　２編，内ファーストオーサー　１編）  　　　　　　　　　　　　（欧文　０編，内ファーストオーサー　０編）  　シンポジウム，特別講演等　２５回（内トップネーム　２０回）  　一 般 演 題　 　国際学会　３０回（内トップネーム　２５回）  　　　　　　　　　国内学会　５０回（内トップネーム　３９回）  　　　　　　　　　地方学会　１５回（内トップネーム　１２回） |